

建コン協近畿研究発表会

建設コンサルタンツ協会（建コン協）近畿支部（白水靖郎支部長）は13日、大阪市西区の大阪科学技術センターで「第58回研究発表会」を開いた。一般論文発表や学生発表、若手社員のポスター発表（展示）、特別講演、支部委員会の活動報告などが行われ、建設コンサルタンツ会社や官庁、大学の関係者ら約500人が聴講に訪れた。一般論文では協和設計の阿部達也氏が最優秀賞に輝いた。

開会に先立ち、白水支部長は「研究発表会が切磋琢磨（せっさたくま）の場や若い世代への技術継承の場、そして新技術を使って建設コンサルタント業界の成長やイノベーションを創出していく交流の場になればうれしい」と話した。今年是一般論文発表55編、ポスター発表32編、学生発表7編。会場では道路や河川、インフラメンテナンス、環境など10の支部委員会の活動内容も報告された。魅力発信委員会は昨年に続き川柳コンテストを実施。会員から公募した川柳（1次審査通過作品）を

一般論文最優秀に阿部達也氏（協和設計）



白水支部長

展示し、来場者投票で最優秀作品を決めた。特別講演では近畿地方整備局企画部の大丸潤技術調整管理官が社会資本整備に関する話題を提供。京都大学大学院工学研究科の藤井聡教授は「公共事業が日本を救う」をテーマに講演した。北野俊介技術部会長による発表論文の全体講評に続き、表彰式が行われ、白水支部長が各受賞者に表彰状を手渡した。最優秀賞を受賞した協和設計の阿部氏は「今後も建設コンサルタントの技術者として自己研さんを重ね、社会貢献に努めていく」と決意を語った。

部門別の受賞者（所属企業・学校）と論文テーマは次の通り。敬称略。

【一般論文発表】
最優秀賞
▽阿部達也（協和設計）
緊急輸送道路の高盛土計画におけるFLIPを用いた軟弱

各会場に分かれ論文を発表



地盤解析と対策検討

△優秀賞

▽永井稔（建設技術研究所）
気候変動予測データを用いた森林整備効果の長期変化
▽井上雄太（CTIウイング）
3DCGで再現する内外水
洪水シミュレーション映像の構築技術

△奨励賞

▽吉見和（エイト日本技術開発）
ケール素線の腐食や破断が確認された斜張橋の安全性評価について
▽岸村信（ジェイアール西日本コンサルタンツ）
柱間に土留壁を有する既設ラーメン橋台の耐震性能評価に関する一考察
▽久米俊治（ニュージェック）
クルーズ船寄港回数の推計手法に関する検討事例
▽原田紹臣（三井共同建設コンサルタント）
老朽化橋梁の集約・撤去に関するEBPMの観点からの一考察
▽謝佳禾（日

受賞者らによる記念撮影



純断面に及ぼす影響
△（明石工業高等専門学校）
航空レーザ測量データを活用した街路樹抽出に関する研究

【ポスター発表】

△優秀賞

▽野村怜央（パシフィックコンサルタンツ）
気象モデルの結果を用いた波浪推算
△（オオバ）
PFI制度を活用した地方都市の中心市街地における都市公園の再生
▽野田泰成（ジェイアール西日本コンサルタンツ）
スマートフォンLiDARによる点群データの土木設計への活用検討

△奨励賞

△川原有貴（中央コンサルタンツ）
橋梁予備設計における合意形成円滑化のためのCIMの活用
△小池純士（協和設計）
橋梁長寿命化・修繕計画の更新
▽鯉江駿太（同）
ETC2.0ブローンプラタを活用した「ゾーン30」エリアにおける交通安全対策の効果分析
▽渡辺鈴太郎（日本工営都市空間）
まちづくりのすゝめ
△小規模で柔かい土地
△画整理事業の活用検討
▽鳥羽海里（オオバ）
市街地調整区域の農地における開発行為の特徴と課題
▽木村友哉（東洋技研コンサルタンツ）
バイパス整備に伴い計画されている横断歩道橋の計画・設計・施工における周辺環境への配慮
▽本宮万愛（建設環境研究所）
大和川自然再生事業短期的施策の成果と今後の展望

【学生発表】

△奨励賞

▽坂東翼（大阪公立大学大学院）
連結板端部の反りが高力ボルト摩擦接合継手のすべり挙動に及ぼす影響
▽木川廉（同）
ボルト列数および当て板厚の違いが高力ボルト摩擦接合当て板補強部の設計

